

NY マーケットレポート (2017 年 12 月 6 日)

NY 市場では、序盤に発表された米 ADP 雇用統計が前回から低下したものの、市場予想と一致したことから、結果を受けた反応は限定的となった。また、米国債利回りの低下や、欧米の株価が軟調な動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。その後は、米雇用統計を控えていることや、暫定予算と債務上限の引き上げ期限を迎えることから、様子見ムードも強まり、終盤まで小動きの展開が続いた。

2017年12月6日 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.10	112.64	112.00
EUR/JPY	132.55	133.22	132.43
GBP/JPY	150.29	151.43	150.04
AUD/JPY	84.97	85.82	84.93
EUR/USD	1.1823	1.1848	1.1816

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	22177.04	-445.34
ハンセン指数	28224.80	-618.00
上海総合	3293.96	-9.71
豪ASX200	5945.71	-26.11
インドSENSEX	32597.18	-205.26

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7348.03	+20.53
仏CAC40	5374.35	-1.18
独DAX	12998.85	-49.69

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	24140.91	-39.73
S&P500	2629.27	-0.30
NASDAQ	6776.38	+14.16

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.27	112.37	112.04
EUR/JPY	132.42	132.56	132.27
GBP/JPY	150.34	150.41	149.94
AUD/JPY	84.92	85.17	84.84
EUR/USD	1.1794	1.1824	1.1781

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15908.78	-6.90
ボルサ指数	46973.30	-489.49
ボベスバ指数	73268.38	+722.20

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1266.10	+1.20
NY 原油	55.96	-1.66

12/7 経済指標スケジュール

09:30	【オーストラリア】10月貿易収支
14:00	【日本】10月景気先行・一致CI指数
15:00	【南アフリカ】11月外貨準備高
15:45	【スイス】11月失業率
16:00	【ノルウェー】10月鉱工業生産
16:00	【ドイツ】10月鉱工業生産
16:45	【フランス】10月経常収支
16:45	【フランス】10月貿易収支
17:30	【スウェーデン】11月財政収支
17:30	【スウェーデン】10月個人消費
17:30	【英国】11月ハリファックス住宅価格
18:30	【南アフリカ】10月金生産量
18:30	【南アフリカ】10月鉱物生産量
19:00	【欧州】3Q GDP(前期比)
20:00	【南アフリカ】10月製造業生産
21:30	【米国】11月チャレンジャー人員削減数
22:30	【米国】新規失業保険申請件数
22:30	【米国】失業保険継続受給者数
22:30	【カナダ】10月住宅建設許可
23:00	【メキシコ】11月消費者物価指数
00:00	【カナダ】11月Ivey購買部協会指数
05:00	【米国】10月消費者信用残高

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.80%	1.82%
3年債	1.91%	1.93%
5年債	2.12%	2.14%
7年債	2.26%	2.28%
10年債	2.33%	2.35%
30年債	2.73%	2.73%

ドイツ10年債	0.30%	0.32%
英国 10年債	1.23%	1.26%

12/7 主要会議・講演・その他予定

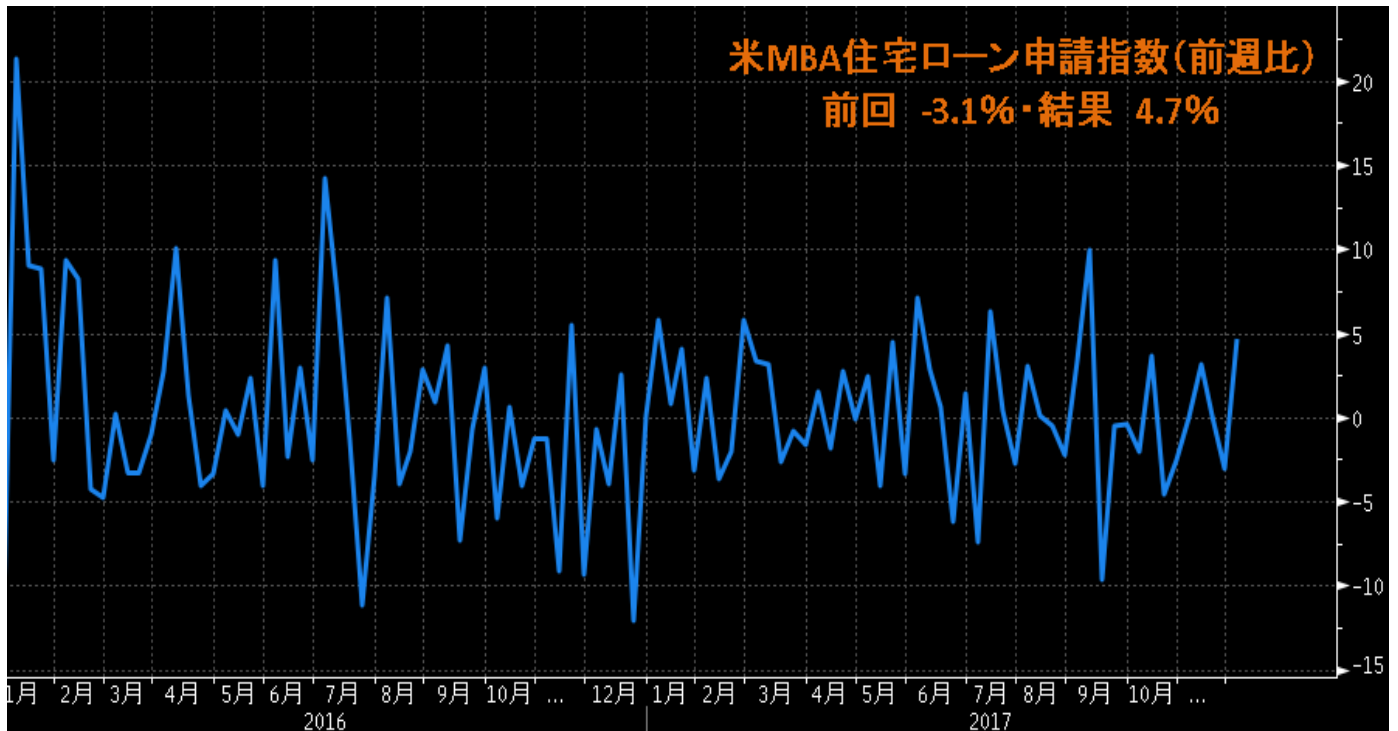
・ドラギECB総裁 講演

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数（前週比） 4.7%（前回 -3.1%）



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	12/1	11/24	11/17	11/10	11/3	前年同期
申請指数	4.7	-3.1	0.1	3.1	0.0	-1.4
購入	2.4	1.8	5.3	0.4	0.5	6.9
借換え	9.0	-7.7	-4.8	6.3	-0.5	-10.0
固定金利	5.2	-2.8	0.1	3.3	0.2	-1.1
変動金利	-3.2	-6.9	1.4	0.1	-2.7	-5.2

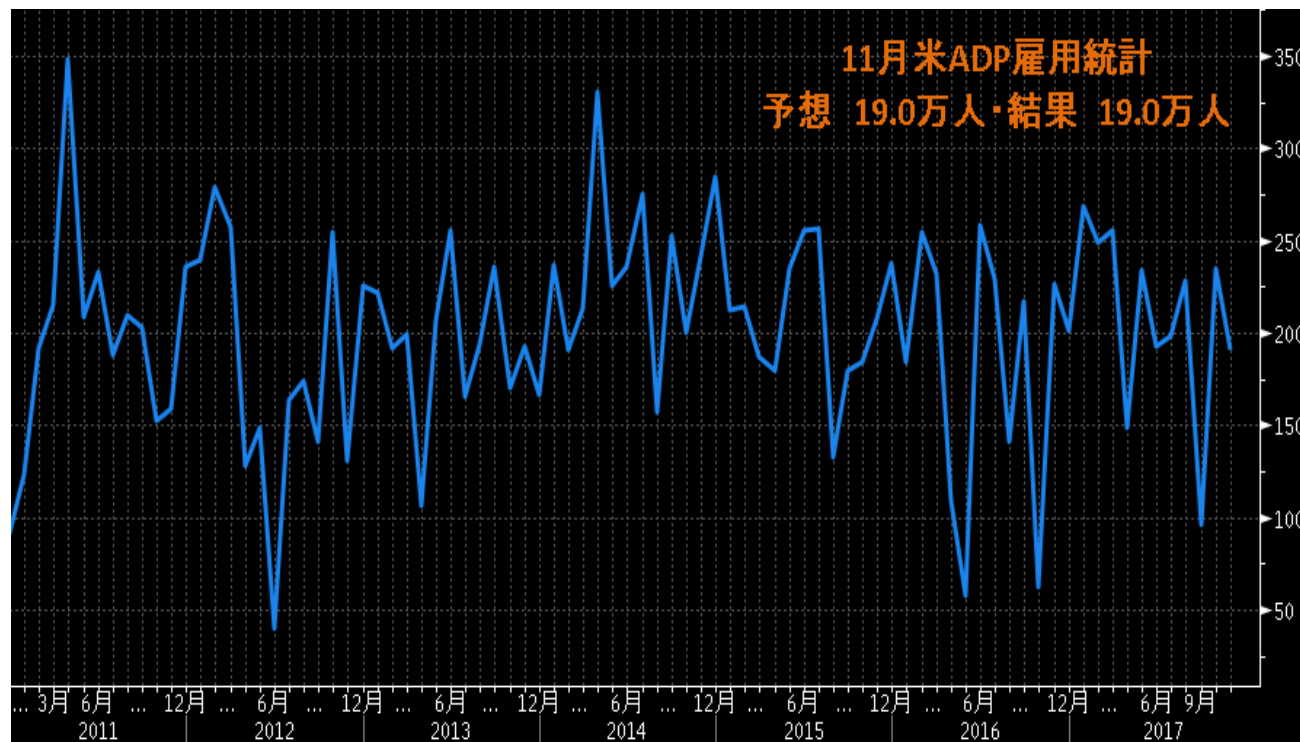
固定金利 30 年 ・ ・ ・ 4.19 ・ ・ 4.20 ・ ・ 4.20 ・ ・ 4.18 ・ ・ 4.18

固定金利 15 年 ・ ・ ・ 3.59 ・ ・ 3.57 ・ ・ 3.56 ・ ・ 3.54 ・ ・ 3.51

22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米ADP雇用統計 19.0万人（予想 19.0万人・前回 23.5万人）



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀ADP雇用統計▶

11月・10月・9月・8月・7月・6月

ADP雇用者数（前月比）・19.0・23.5・11.0・22.8・20.1・19.2

（万人）

11月のADP米民間雇用者数は、+19.0万人となり、市場予想と一致した。大型ハリケーンの襲来でゆがみが見られたものの、労働市場は健全さを維持していることが示唆された。建設業や製造業を含む財生産部門の雇用は+3.6万人（前月+8.5万人）、製造業は+4.0万人と2002年の統計開始以来の大幅な伸びを記録、サービス業は+15.5万人（+15.0万人）。業種別では、建設業が-0.4万人、天然資源・鉱業は変わらず、専門職・ビジネスサービス部門は+4.7万人、教育・ヘルスサービスは+5.4万人、情報サービスは-1.3万人で3ヵ月連続のマイナス。従業員が500人以上の大企業の雇用者は+4.1万人と4月以降で最小の伸び、50-499人の中堅企業では+9.9万人、49人以下の小企業では+5.0万人となった。

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3Q 米非農業部門労働生産性（前期比年率） 3.0%（予想 3.3%・前回 3.0%）



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀ 非農業部門労働生産性指数 ▶

	7-9 確報	7-9 速報	4-6	1-3	10-12
非農業部門労働生産性指数	3.0	3.0	0.9	0.1	1.3
生産	4.1	3.8	3.4	1.8	2.2
労働総投入量	1.1	0.8	2.4	1.6	1.0
時間あたり給与	2.7	3.5	1.8	4.9	-4.5
実質給与	0.7	1.5	2.1	1.7	-7.3
単位あたり労働コスト	-0.2	0.5	0.3	4.8	-5.7
単位あたり非労働コスト	5.2	4.3	1.0	-3.9	13.9
価格指数	2.1	2.1	0.6	0.9	2.3
(前期比、年率%)					

7-9 月期の米非農業部門の労働生産性の確定値は、年率換算で前期比+3.0%となり、速報値から変わらなかった。前年比では+1.5%だった。賃金の指標である単位労働コストは前期比-0.2%となり、速報値から下方修正された。前年同期比では-1.7%となった。労働生産性では、前期比で生産が+4.1%、労働時間は+1.1%、時間当たりの労働報酬は名目ベースで前期比+2.7%、物価動向を考慮した実質ベースでは前期比+0.7%だった。製造業の生産性は、前期比-4.4%、生産が-1.1%、労働時間は+3.5%となった。

23 : 30

プーチン氏、任期 6 年の大統領選に出馬すると表明

0 : 00

《 経済指標の結果 》

カナダ政策金利発表 1.00% (予想 1.00%・前回 1.00%)



出所 : Bloomberg

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、英ポンド安が好感され輸出関連株が買われ、小幅高となった。一方、独 DAX は、アジア市場の株価が軒並み下落したことで投資家がリスク回避姿勢を強めたことが影響した。



出所 : Bloomberg

0 : 30

＜EIA 米在庫統計＞

原油在庫・・・561 万バレル減少
ガソリン在庫・・・678 万バレル増加
留出油在庫・・・167 万バレル増加
クッシングの原油在庫・・・275 万バレル減少

3 : 20

＜ 要人発言 ＞

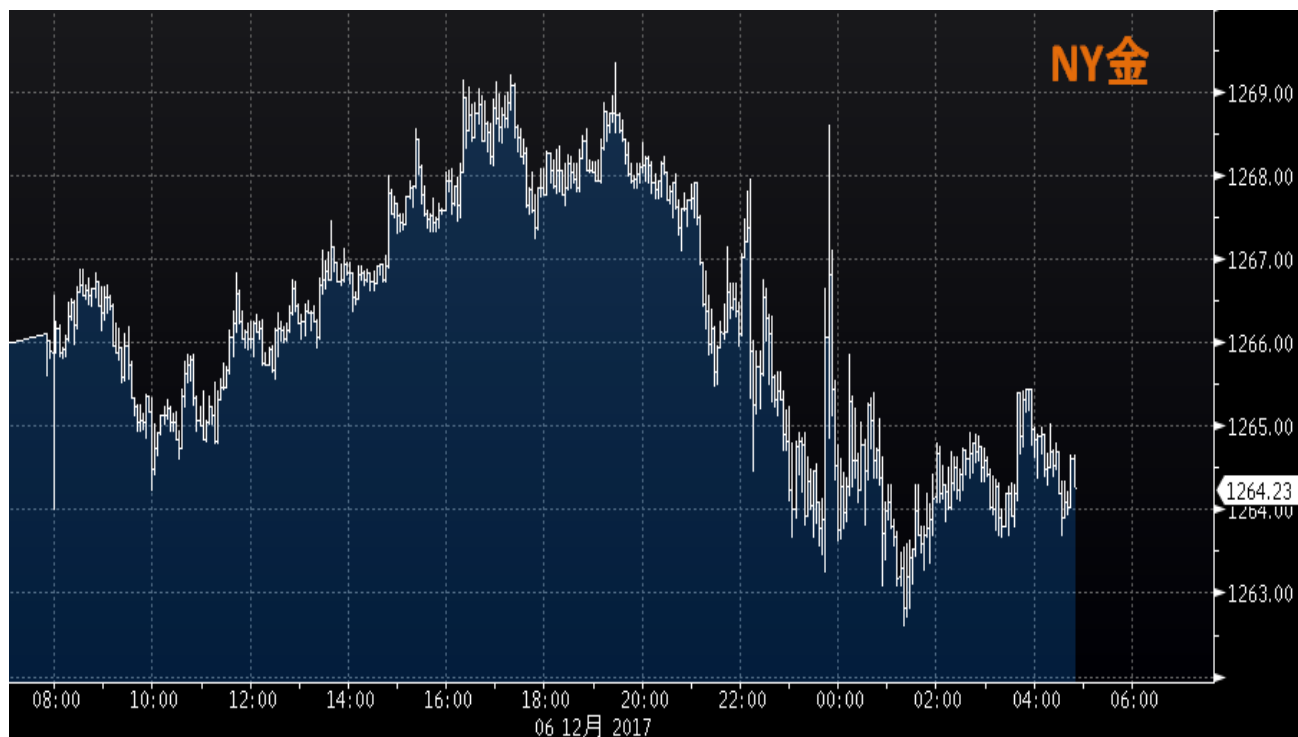
トランプ米大統領

- ・「エルサレムをイスラエルの首都と認定する時だ」
- ・「米大使館をエルサレムに移転するプロセスを開始へ」
- ・「米国は双方が合意した 2 国家共存を支持へ」

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 1.20 ドル高の 1 オンス＝1266.10 ドルで取引を終了した。

NY 金は、中東情勢の緊迫化や、予算切れに伴う米政府機関閉鎖への懸念から投資家がリスク回避の姿勢を強め、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。



出所 : Bloomberg

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、中心限月が前日比 1.66 ドル安の 1 バレル=55.96 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油統計で、ガソリン在庫が市場の予想を大幅に上回って増えたことからエネルギー需要の鈍化が懸念され、売りが優勢となった。終値ベースでは、11 月中旬以来約 3 週間ぶりの安値となった。



出所：Bloomberg

<< 米株式市場 >>

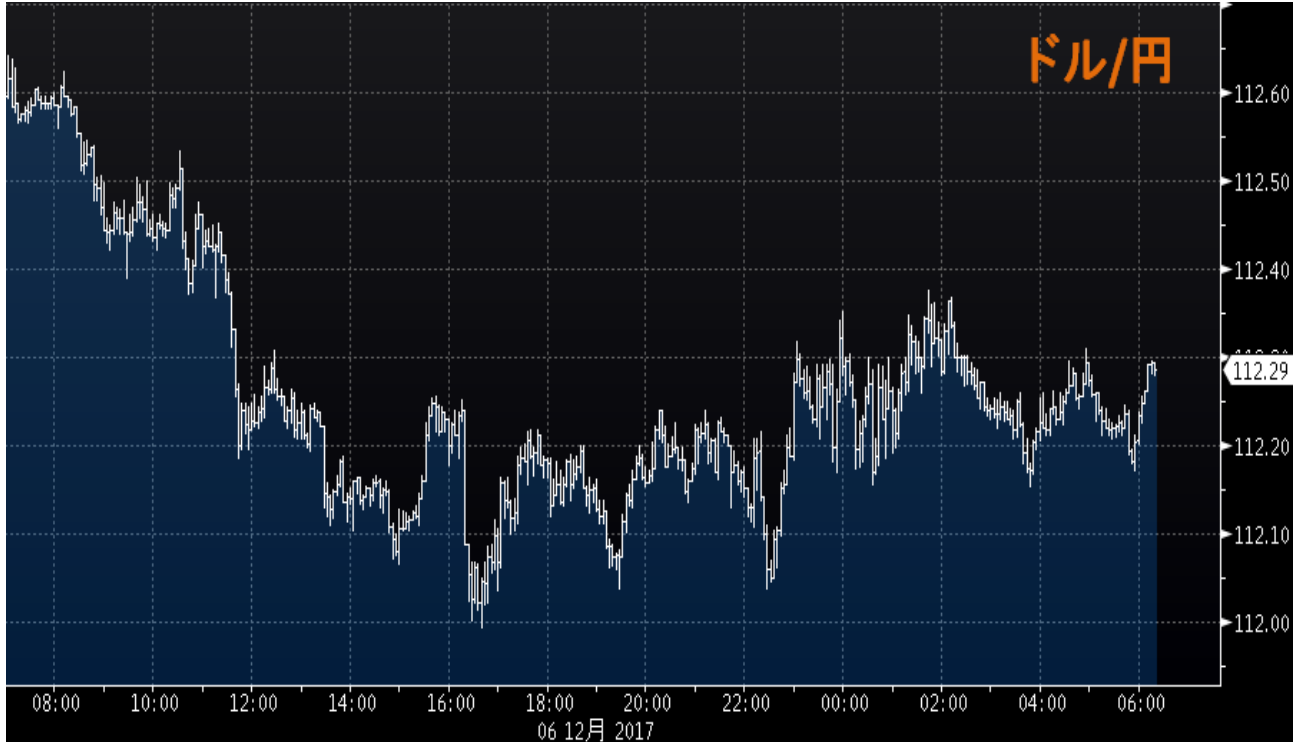
米株式市場は、米国の ADP 雇用統計が市場予想と一致したことや、米税制改革法案の行方、期限を迎え暫定予算を見極めたいとの思惑を背景に、主要株価は序盤からレンジ内のみみ合いの動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国債利回りの低下が続いたことからドル売り・円買いが先行した。また、欧米の株価が軟調な動きとなったことも影響した。その後は、米雇用統計を控えていることや、暫定予算と債務上限の引き上げ期限を迎えることから、様子見ムードも強まり、小動きの展開が続いた。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。